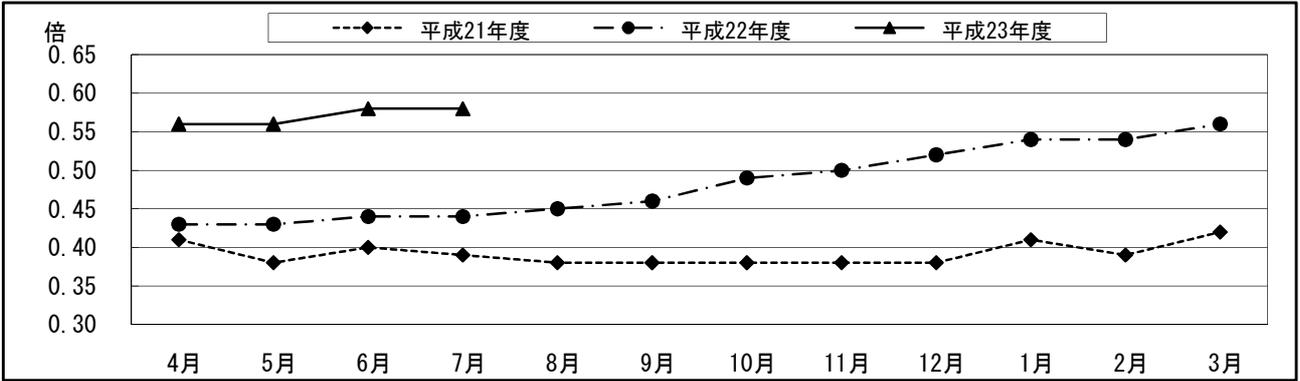


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項 目		23年 7月	23年 6月	前月比 (差)	22年 7月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	6,301	7,473	▲ 15.7	7,418	▲ 15.1	
	2. 月間有効求職者数	29,113	30,074	▲ 3.2	30,375	▲ 4.2	
	3. 新規求人数	6,543	6,611	▲ 1.0	5,527	▲ 18.4	
	4. 月間有効求人数	15,389	15,345	0.3	12,241	▲ 25.7	
	5. 紹介件数	10,925	12,547	▲ 12.9	13,723	▲ 20.4	
	6. 就職件数	2,418	2,864	▲ 15.6	2,749	▲ 12.0	
	7. 充足数	2,304	2,712	▲ 15.0	2,621	▲ 12.1	
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値 0.58	0.58	0.00	0.44	0.14
			原数値 0.53	0.51	0.02	0.40	0.13
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	38.4	38.3	0.1	37.1	1.3
	10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	35.2	41.0	▲ 5.8	47.4	▲ 12.2	
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,325	2,646	▲ 12.1	2,683	▲ 13.3	
	12. 月間有効求職者数	12,210	12,507	▲ 2.4	12,545	▲ 2.7	
	13. 紹介件数	4,033	4,444	▲ 9.2	4,873	▲ 17.2	
	14. 就職件数	800	950	▲ 15.8	898	▲ 10.9	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	34.4	35.9	▲ 1.5	33.5	0.9	
雇用 保険	16. 適用事業所数	19,686	19,649	0.2	19,581	0.5	
	17. 被保険者数	272,618	272,195	0.2	268,425	1.6	
	18. 離職票提出件数	1,785	1,983	▲ 10.0	2,018	▲ 11.5	
	19. 受給資格決定件数	1,553	1,858	▲ 16.4	1,747	▲ 11.1	
	20. 受給者実人員(所定内)	7,789	7,807	▲ 0.2	8,342	▲ 6.6	
	21. 総支給金額(千円)	825,751	931,360	▲ 11.3	951,312	▲ 13.2	

7月の雇用の動き

求職者1人当たりの有効求人数を示す平成23年7月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月と変わらず0.58倍となった。

【有効求人】は、(季節調整値)前月比で0.1%減、前年同月比で25.7%増(17か月連続)、

【有効求職】は、(季節調整値)前月比で0.6%減、前年同月比で4.2%減、

【新規求人】は、前年同月比で18.4%増(17か月連続)、【新規求職】は同 15.1%減となった。

【新規求人数】は、一般 20.8%(764人)増、パート 13.5%(252人)増、全体で 18.4%(1,016人)増となった。

産業別にみると、建設業が 24.9%(90人)増で6か月連続、情報通信業51.0%(73人)、卸売業、小売業は36.2%(292人)増で19か月連続、宿泊業、飲食サービス業は29.9%(117人)増で13か月連続、生活関連サービス業、娯楽業は29.6%(67人)増で9か月連続、医療、福祉は 44.4%(527人)増で14か月連続の増加となった。製造業は 12.6%(98人)減で13か月振りに減少した。

【新規求職者数】は、一般15.7%(853人)減、パート 13.3%(264人)増、全体で 15.1%(1,117人)減となった。

“パートを除く常用求職者”を求職時の態様別にみると、無業者は 19.0%(90人)増と29か月連続の増加、在職者は 4.1%(46人)減で2か月連続で減少となった。自己都合離職者は19.1%(403人)減少となった。事業主都合離職者は30.4%(443人)減で20か月連続の減少となった。

また、常用求職者を職業別にみるとほとんどの職業で減少した。「専門的・技術的職業」が19.1%(201人)減、「事務的職業」が16.0%(244人)減、「販売の職業」25.2%(215人)、「サービスの職業」17.6%(127人)、「生産工程・労務の職業」が21.0%(374人)減少となった。

“パートを除く常用求職者”を10歳刻みの年齢階層別(6区分)にみると、全ての階層で減少した。65歳以上22.7%(22人)減、55～64歳で22.6%(193人)減、25歳～34歳で19.7%(305人)等で全体では15.5%(838人)減少した。

【職業紹介状況】は、紹介件数が 20.4%増の 10,925件となり、就職件数は 12.0%減の2,418件となった。

うち、パートの紹介件数は 22.6%減の 2,874件となり、就職件数は10.8%減の792件となった。

就職率(対新規求職者)は、1.3ポイント上回って 38.4%となった。

本県の労働市場は、有効求人倍率(季節調整値)が前月と変わらず0.58倍で、前年同月差では0.14ポイント上昇し17か月連続の上昇となった。これは有効求人数、有効求職者数がともに季調値前月比減少したためである。

新規求職については、前年同月比15.1%減となった。事業主都合離職者は依然減少しており、在職者からの求職者も2か月連続で減少した。無業者からの求職者は依然増加している。一方、新規求人は、前年同月比で「鉱業、採石業、砂利採取業」や「製造業」など減少に転じるものもあったが、求人に占める割合の大きい「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療、福祉」等の増加が寄与し、全体では18.4%増で17か月連続の増加となった。有効求人倍率は足踏みとなったが、これまで順調に上昇してきたところである。今後については、全国の雇用情勢は依然として厳しい状況にあり、東日本大震災の影響や円高等依然として景気下振れリスクがあることから、本県経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。

○非正規労働者の雇止め等状況(30人以上離職予定)については、当月は該当が無かった。